

報道関係者各位

中野駅の新たな玄関口「アトレ中野」が 2026年12月9日(水)に開業予定

- 『Blend N(ブレンド・エヌ)』 をコンセプトに、新改札直結のライフスタイル拠点へ -

株式会社アトレ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：高橋 弘行※）は、2026年12月9日（水）、中野駅において「アトレ中野」の開業を予定しております。今回の開発は、中野駅西側線路上空の南北通路の整備および新駅舎建設に伴う駅ビル開発です。新改札直結という利便性を持つ館内に約70ショップが揃い、地域の日常を豊かにする新たな玄関口を目指します。コンセプトは「Blend N(ブレンド・エヌ)-何かを混ぜると新しい-」。地域の人(=NEIGHBOR)に新しさ(=NEW)や必要なもの(=NEED)を混ぜ合わせ、地域の皆様や来街者の方々へ向けた新たな価値提案を行ってまいります。



<アトレ中野(新北口ペDESTリアンデッキより)>



<北側外観>



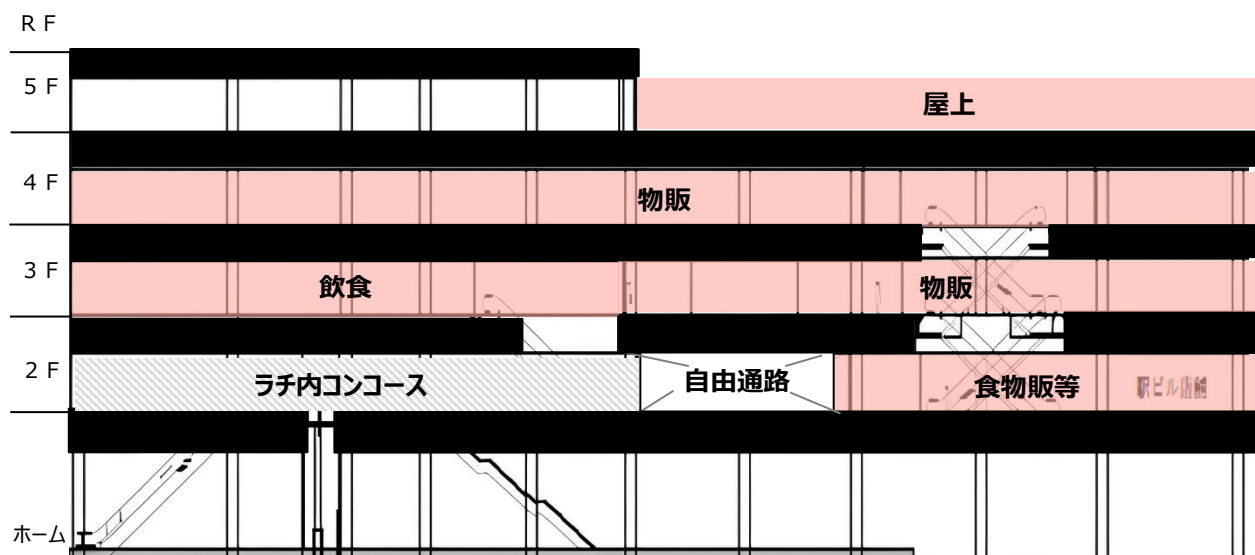
<2F エントランスイメージ>

(出典：JR東日本)

■実際のデザインと異なる可能性がございます。

■アトレ中野 開発概要

今回の開発は中野駅西側線路上空に南北通路を整備すると共に、新たな橋上駅舎を建設、そこにアトレ中野が併設される計画となります。街の南北がより行き来し易くなると共に、約70ショップのテナントからなるアトレ中野が完成。日常に必要なものが揃う便利な駅ビルとして、地域の皆様の暮らしに寄り添い日常に彩りを添える施設を目指します。



＜2F 店内イメージ＞



＜4F 店内イメージ＞

■実際のデザインと異なる可能性がございます。

- 【2F】 新改札と直結するコンコースフロアでは、スイーツやお惣菜、イートインも可能な軽食ショップなど、日常の食卓をアップグレードさせる、こだわり抜かれたショップが並びます。
- 【3F】 メンズ・レディース複合型アパレルショップを中心とした物販ゾーンと飲食ゾーンに分かれます。飲食は女性同士やお子様連れ等グループでも利用し易いラインナップが揃います。
- 【4F】 大型雑貨店や書店を中心に、男女問わず思わず立ち寄りたくなるショップが並びます。日々の暮らしの便利を支えるサービスゾーンも展開します。
- 【5F】 駅直結の利便性を活かした「持ち込み対応型屋上BBQ」を展開する他、誰でも気軽に立ち寄れる“屋上広場”を設け、都会の真ん中でありながら広い空と開放的な空気を感じられる空間を提供します。

■アトレ中野コンセプト 「Blend N(ブレンド・エヌ)-何かを混ぜると新しい-」

新宿駅から約5分の場所にある中野駅は、個性的な商店が豊富に揃い、サブカルチャーの発信地としても知られており、現在、駅周辺では大規模な街づくりが計画・展開されています。

アトレ中野は、そんな「中野の街の真ん中」に開業するにあたり、コンセプトを「Blend N (ブレンド・エヌ)」と決めました。

Blend【混ぜる】には今後、中野の街で様々な人々や要素が混ざり合い、街全体がより良くなるような、**プラスの変化を起こしていきたい**という思いを込めています。

多彩な魅力を持つ中野の街の新たな玄関口として、アトレは地域の皆様の暮らしに寄り添い、より日常を豊かにする提案を行います。

いつもの料理に、何か一つスパイスを混ぜてみる。
するとたちまち新しい料理になる。

異質なものが混ざっているはずなのに
そこには新しい個性が生まれる。

地域に「**必要なもの=NEED**」を混ぜてみる

お店に「**地域の人=NEIGHBOR**」を混ぜてみる

お客さんに「**新しい文化=NEW**」を混ぜてみる
するとそこに新しいNAKANNOが生まれるはず。

住宅街、アーケード、サブカル

中野は多様な人が混ざる街。

だけど、混ざりきらず、それぞれの色を保っている。
それぞれの色が許されるから、居心地が良い。

きっとこの先も混ざりながら

居心地のいい街であり続けるのだろう。

Blend N

何かを混ぜると新しい

